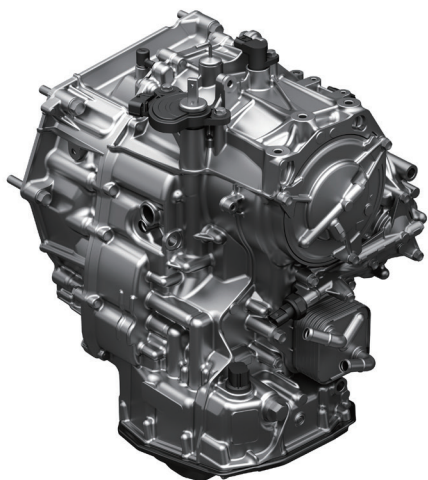


軽バンに静かでスムーズな走りと低燃費をもたらすCVT

軽バンのトランスミッションは、フル積載時での駆動力や耐久性を確保するために3速ATや4速ATが主流となっています。N-VANは静かでスムーズな走りと大幅な低燃費化を実現するために、レシオレンジがワイドなCVTを採用。なおかつ金属ベルトをはじめ各所を強化するなど、最大積載量350kg*に対応しています。

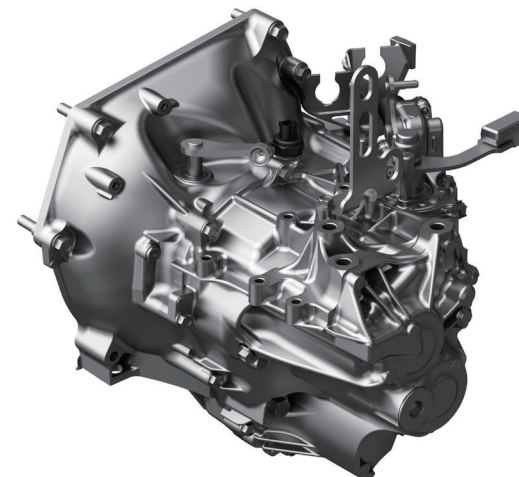
*2名乗車時、+STYLE FUN 4WD、+STYLE COOL 4WDの最大積載量は300kgとなります。



軽バン初採用*、ワイドレンジの6速MT

力強い走りに加え、走る楽しさを提供できる6速MTを自然吸気エンジン車に設定。S660のミッドシップ用6速MTをベースにFFおよび4WDに対応させました。ギアレシオは6速を設定したことで、低速側で高い駆動力を発揮する一方、高速側では6速走行時にエンジン回転数を抑えることで、エンジンノイズを大幅に低減。静かで快適な高速クルーズをもたらすと同時に優れた実用燃費に貢献します。

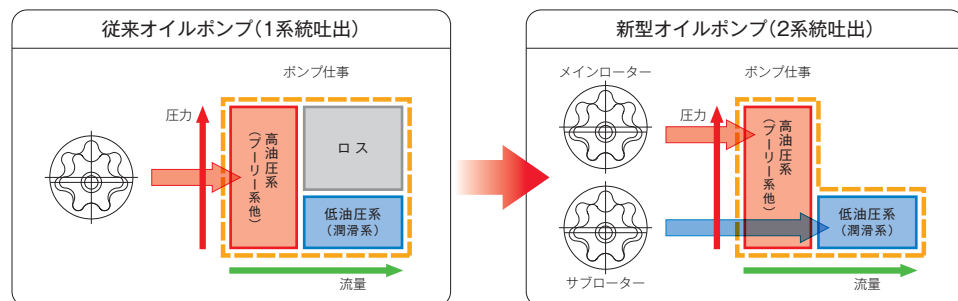
*軽貨物車において、2018年7月現在、Honda調べ。



●2系統吐出オイルポンプシステム

CVTには、プーリーが金属ベルトを挟むための油圧のほか、潤滑などにも油圧が必要です。オイルポンプは、オイルの吐出を高油圧系と低油圧系の2系統に分け、走行状況に応じて最適な油量を供給することで仕事量を軽減。燃費向上に寄与します。

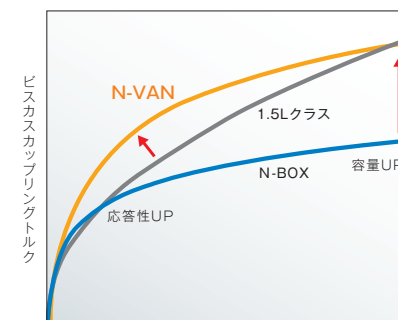
(特許取得済(2018年7月時点))



トルク容量を高め力強い登坂性能を発揮する4WD

FFの軽バンにとってフル積載状態での登坂性能を確保するためには、荷重が増す後輪の駆動力を高めることが重要になります。そこで、Honda独自の4WDシステムを採用したうえで、リアデフは1.5Lクラス用をベースに開発。ビスカスカップリングのトルク容量を2代目N-BOXの約1.5倍に増やすとともに、差回転トルク特性をN-BOXよりも高く、1.5Lクラス用に対してもより早く立ち上がるようにチューニングしています。これにより後輪の駆動力が素早く立ち上がることで走破性が向上し、スムーズで力強い登坂性能を発揮します。

■ビスカスカップリング特性イメージ



ビスカスカップリング差回転